

薬連ハイライト

もとゆき便り

令和2年度予算案

自由民主党政務調査会会長代理
参議院議員・薬剤師
藤井 もとゆき



令和2年度政府予算案は、昨年12月20日に閣議決定されました。一般会計の歳出総額は、前年度当初予算より1兆2009億円増の102兆6580億円となり、8年連続で過去最大規模となりました。

厚生労働省の一般会計予算総額は32兆9861億円、このうち社会保障関係費が医療の12兆2674億円をはじめ32兆6323億円と、その大部分を占めています。本年4月に予定される診療報酬、薬価等の改定については、診療報酬本体は0.55%引上げとなったものの、薬価が0.99%引下げられる等、全体としてはマイナスとされました。

医薬関係予算では、新たに法に位置づけられた地域連携薬局等の認定薬局整備促進費用として40百万円、添付文書を電子的に提供するための医薬品等情報提供システムの改修費として147百万円、薬監証明の法制化にともなう情報管理システム整備費用として38百万円を、いずれも新規計上する等、昨年末に成立した薬機法等改正法の施行を見据えたものとなっています。

令和2年度予算案については、1月末に召集予定の通常国会において審議されます。医療や介護体制の整備・充実等、誰もが安心して暮らせる社会を築くため、引き続き尽力して参りたいと思います。

オレンジ日記

全世代型社会保障検討会議

自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長
参議院議員・薬剤師 本田 颯子



政府の「全世代型社会保障検討会議」(議長 安倍晋三 内閣総理大臣)(以下、検討会議とします。)は、少子高齢化と同時にライフスタイルが多様となる中で、誰もが安心できる社会保障制度について、昨年9月から検討を開始し、12月19日に中間報告をまとめて公表しました。中間報告は、自民党の人生100年時代戦略本部が意見を取りまとめて政府に対し提言したこと等を踏まえてまとめられたものです。

医療関係団体は、当初予想されていた、高齢者の窓口負担の増加、外来受診時の定額負担の導入、市販品類似薬の給付範囲の見直し・給付率の変更等について、国民皆保険の根幹を揺るがす等として反対を表明していました。

中間報告では、①後期高齢者であっても一定所得以上の方については、その医療費の窓口負担割合を2割とし、それ以外の方については1割とする、②選定療養である現行の他の医療機関からの文書による紹介がない患者の大病院外来初診・再診時の定額負担の仕組みを大幅に拡充するとされており、すべての高齢者の窓口負担の増加とはならず、また、外来受診時の定額負担の導入は今後の検討課題となりました。更に、市販品類似薬については一切記載されていませんでした。

今後検討会議は、本年夏の最終報告に向けて議論を進めることとなりますが、これからも自民党の関係会合に参加し、今後の動きをしっかりフォローしてまいります。

会長及び監事選挙並びに候補者届出の受付に関する公示

日本薬剤師連盟 会長 山本信夫

本連盟の令和元年度定時評議員会を令和2年3月25日(水)に開催いたします。当日は、本連盟の「会則」、「会長及び監事選挙規則」及び「同規則施行細則」により、令和2年4月1日から令和4年3月31日までを任期とする次期会長1人、監事3人の選挙を行います。自ら候補者になろうとする会員、候補者を推薦しようとする会員は、下記により届け出て下さい。

記

- 候補者の資格は令和2年1月25日までに都道府県薬剤師連盟に入会手続きを完了している会員に限ります。
- 届出の受付期間は、令和2年2月24日(月)から3月10日(火)までの午前9時から午後5時までとし、本連盟事務所で受け付けます。但し土曜日、日曜日と祝日を除きます。
- 届出の締切日時は令和2年3月10日(火)午後5時です。締切日時後の届出は受け付けられません。郵送による場合は、必ず書留をご利用下さい。締切日時までに到着したものを有効とします。
- 立候補届出書(又は候補者推薦届出書と承諾書)をはじめ、必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されております。届出関係書類一式あるいは本連盟規約等諸規定は、ご請求下されば郵送いたします。お問合せは本連盟事務局(03-3225-3100)へお願いします。

以上